

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 10 月 6 日 (17 : 00 ~18 : 00)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 倉 ■ ・ 川 ■ ・ 福 ■ ・ 佐 ■

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?					

前回の改善計画	
初回のため、なし	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	1	3			4
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	1	3			4
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	2	2			4
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	2	2			4

できている点
特に初期には、日々のミーティングで細かいニーズ等の情報の共有を集中して行っている。職員それぞれが、積極的に関わりを持ち家族と利用者が安心して生活が送れるように、得た情報を意識的に共有している。 できるだけご家族の都合を考慮しながらコミュニケーションとれる機会をつくっている。 傾聴に重きを置き、ご本人との信頼関係を築いている。

できていない点
独居の方多く、あまりお会いできてないご家族もいるので、実際のご家族の関わり具合など微妙なところが把握しづらく、職員とも共有しづらい事もある。 個別のカンファレンスを行い、サービス内容を検討し必要に応じて見直す等、思うようにできていない時がある。

次回までの具体的な改善計画
家族や本人のニーズの抽出と把握ができるように、初期段階でのコミュニケーションを強化する。カンファレンスを初期に綿密に行うことで、職員や家族、本人の不満や不安の理解をするとともにそれらの軽減を図る。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 10 月 6 日 (17 : 00 ~18 : 00)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 倉■・川■・福■・佐■

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?					

前回の改善計画	
初回のため、なし	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
① 「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	1	3			4
② 本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	3		1		4
③ 本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?		4			4
④ 実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	1	3			4

できている点	
日々の小さな変化にも着目して柔軟な対応を行うが、その際には目標を見失わないように、ケアプランを確認しながら、支援を行っている。意思表示が難しい利用者さんからは、日々の言動や行動からその方の「～したい」をくみ取り、「どうすれば良いか」をミーティングで意見交換しサービスに繋げている。	

できていない点	
「～したい」がわかっても、一対一の対応になりかねず、常にそのように対応していくのは人員配置的な困難である。 「～したい」に向けてサービスを変更した場合の記録や振り返りが出来ていない時がある。	

次回までの具体的な改善計画	
本人と家族の「～したい」「～したくない」を日々の関わりから察知し、私達に何ができるのかを考え、お互いの協働で利用者さんの「～したい」が最終的に叶うように、ご近所さんや、関係機関などとの関わりを強化する。細かい情報交換に力を入れる。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 10 月 6 日 (17:00 ~18:00)

3. 日常生活の支援

メンバー 倉■・川■・福■・佐■

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？					

前回の改善計画	
初回のため、なし	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？	1	2	1		4
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	4				4
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？		4			4
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	1	3			4
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？	2	2			4

できている点	
日々心身の変化に着目して、ミーティングや活動日誌、連絡ノートを利用してその日の内に情報を共有することで、利用者さんの状態に合わせた柔軟な支援が実現できている。 ご本人の能力を見極めて安全に考慮しつつ、できる事は継続あるいは徐々に出来るように支援、都度共有している。	

できていない点	
独居で認知症状が重い利用者さんだと、「以前の暮らし方」がどうだったのか、本来の姿を把握しづらい時がある。 共有方法が記録に残さず口頭で伝えるのみになってしまう事がある。	

次回までの具体的な改善計画	
利用者さんやご家族からそれぞれの職員が知り得た、生活歴や生活習慣などの情報は、情報シートに書き込むなどして整理して、他の職員がより把握しやすくする。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 10 月 6 日 (17 : 00 ~18 : 00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 倉■・川■・福■・佐■

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?					

前回の改善計画	
初回のため、なし	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?		4			4
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?		3	1		4
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	1	3			4
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?		3		1	4

できている点	
特に状態が不安定な利用者さんに対しては、地域資源等についての把握に努めている。 近隣の方を覚える、出来るだけ挨拶もするようにしている (マンションの管理人さんとか) ご本人、或いはご家族との会話の中で、日常の過ごし方をある程度把握している。	

できていない点	
③について、利用者さんが一人で在宅生活をおくっている間の状況把握は十分とは言えない。 また、社会資源の把握も十分とは言えない。	

次回までの具体的な改善計画	
収集した社会資源の情報や、利用者の背景の情報を利用者の情報シートにまとめる事で、整理して把握できるように改善し、馴染のある地域での暮らしを大切にする。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 10 月 12 日 (17 : 00 ~18 : 00)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 倉■・川■・福■・佐■

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?					

前回の改善計画	初回のため、なし
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?		3	1		4
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	3	1			4
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	2	2			4
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	3	1			4

できている点	悪い変化だけでなく、良い変化にも気付けるように努め、共有している。 地域包括や医療関係者との連携をしっかりとっている。 自分の事業所だけで抱え込まず様々な資源を取り入れている。 ご要望があれば、まずは、「聞く」「伺う」という姿勢で臨んでいる。
--------	--

できていない点	家族や本人ニーズの把握にまだ不足を感じる。支援内容や関わりの密度に偏りができてしまう。 記録ではなく口頭で伝えてるだけの時もある。 誰にどんな資源を紹介したか、或いは実際に利用しているか等の共有はできてない事がある。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	家族の気持ちもくみ取りながら利用者が在宅生活を継続するうえで、必要なことをカンファレンスで、特に焦点を当てて検討する。そのために家族や地域などの情報を、整理して検討できるように情報シートにまとめておくようにする。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 10 月 12 日 (17 : 00 ~18 : 00)

6. 連携・協働

メンバー 倉■・川■・福■・佐■

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?					

前回の改善計画	
初回のため、なし	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	3			1	4
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	3			1	4
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	1	2		1	4
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？		1		3	4

できている点	
①と②は良くできてる。積極的に参加するようにしている。	

できていない点	
③と④は常に気持ちはあるができていない。 ④が特にできていない。当事業所から発信するイベントや交流の機会が少なく、周知していただく事に苦戦している。また、立地なども関係あるが、近隣の方が気軽に顔を見せてくれる環境が出来ていない。 ※限られた時間と人員の中で、取組みが後手になっている。	

次回までの具体的な改善計画	
利用者さんの状態に応じ、出来ることを検討して活動的に過ごすことで、近隣との関係づくりや利用者さん、職員、事業所の活性化を図る。 まめにチラシ等を作成し配布計画をたてて実行する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 10 月 12 日 (17 : 00 ~18 : 00)

7. 運営

メンバー 倉■・川■・福■・佐■

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?					

前回の改善計画	
初回のため、なし	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	1	2	1		4
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	3			4
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2	2			4
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?		1	1	2	4

できている点	
利用者や家族、関係機関からの要望や、苦情はミーティングやカンファレンスで迅速に話し合い対応できている。	

できていない点	
地域の拠点になるには、情報発信が上手に行えていない。交流が出来る機会が乏しい。	

次回までの具体的な改善計画	
併設の事業所と協力するなどの工夫により、地域の方を巻き込める行事を企画し、ほっとステーションとしての関わりを増やす中で、周知してもらう。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 10 月 12 日 (17 : 00 ~18 : 00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 倉■・川■・福■・佐■

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?					

前回の改善計画	
初回のため、なし	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか		1	2	1	4
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか			3	1	4
③	地域連絡会に参加していますか		1	2	1	4
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか		4			4

できている点	
事故防止のための環境整備や、ヒヤリハットの共有が出来ている。	

できていない点	
研修計画を作成しているが、計画に沿った研修にならないことが多い。 地域連絡会などに管理者が出席するが職員にまで、情報が届かない。	

次回までの具体的な改善計画	
内部研修の計画が、計画に沿って行えるように研修リーダーを決めて、確実に実行していく。また、地域会議などの情報を職員間でも共有できるように、職員の参加や報告を行う。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 10 月 12 日 (17 : 00 ~18 : 00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 倉■・川■・福■・佐■

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?					

前回の改善計画	
初回のため、なし	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	4				4
②	虐待は行われていない	4				4
③	プライバシーが守られている	4				4
④	必要な方に成年後見制度を活用している		2	1		3
⑤	適正な個人情報の管理ができています	3	1			4

できている点	
職員の中で「してはいけないこと」「しなければいけないこと」の意識づけがしっかりできている。また、話会う機会も多い。	

できていない点	
裏紙の処理が出来ていないことがあった。 今後、成年後見制度が必要かと思われる利用者さんもいらっしゃるが、心身ともに不安定な状況にあるため、制度の活用には至っていない。	

次回までの具体的な改善計画	
カンファレンスや、ミーティングでは、職員の気持ちについても話し合う機会を持つように意識して行う。	

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	特定非営利活動法人 ほっとステーション	代表者	安福 清子	法人・ 事業所 の特徴	「助けられたり、助けたり」法人の理念に基づき、利用者が家族や地域の人々と住み慣れた場所で健やかに生活をおくるために、通い・訪問・宿泊のサービスを組み合わせて生活維持に柔軟に対応し、自宅で可能な限り暮らし続けられるような包括的支援をしています。また、地域の方々との交流・協力を通して地域に密着した事業所を目指しています。
事業所名	ほっとステーション 原宿	管理者	川越 貴美江		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	2人	1人	人	人	1人	人	2人	人	6人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	初回のため、なし	初回のため、なし	職員全員の自己評価の取組みが出来ている。	各項目ごとに改善計画を実施していく。自己評価を行った結果を職員間できちんと共有する。 改善計画を30年度の事業計画に取り入れる。
B. 事業所のしつらえ・環境	同上	同上	マンションの5階に位置しているため、セキュリティは良いがわかりづらく地域との関わりは薄い。空間はこじんまりとアットホームで居心地よさそう。	案内板の設置等すぐには難しいが、継続して検討していく。地域に向けて事業内容や相談をいつでも受け付けている旨を含むパンフレットを作成し配布する。
C. 事業所と地域のかかわり	同上	同上	マンション内施設のため知名度が低い。もっと認知していただく努力が必要。	上記Bに加え、施設の行事に積極的に地域の方をお誘いする。施設のパンフレットや昼食会・音楽会などの案内チラシを配布する。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	同上	同上	居住地での生活は把握できていないこともある。通いだけの利用者もいる。社会資源の活用が十分とはいえない。	地域で開催される行事や会議等に積極的に参加していく。地域に貢献できる美化推進運動等への参加なども。
E. 運営推進会議を活かした取組み	同上	同上	事業所の取組みは説明されている、困難事例の報告、検討もされている。	今後とも、医療、地域との連携をしていき、ケアの向上につなげていく。より積極的な意見交換ができる場にしていく。今回のサービス評価で得た意見から改善していく。
F. 事業所の防災・災害対策	同上	同上	防災訓練は行っていて、消防署にも報告している。非常食や防災備品の備蓄をしている。町会に入会しているが、もっと地域と連携できる関係性をつくる事が必須である。	地域の防災訓練に参加、また当施設の防災訓練にも地域の方をお誘いする。実際に避難場所にて災害を想定した手順を確認する。施設内に避難場所等災害時の案内を掲示する。近隣、特にマンション内での協力体制をつくる事が現実的である。